kikusui

弱溶剤形２液ふっ素樹脂クリヤー

K's（キーズ） スーパーフッ素クリヤー

（窯業系サイディングボード用）

下地から仕上げまで

K's スーパーフッ素クリヤー

（窯業系サイディングボード用）

外壁の美しさを保ち続けたいと思いませんか？

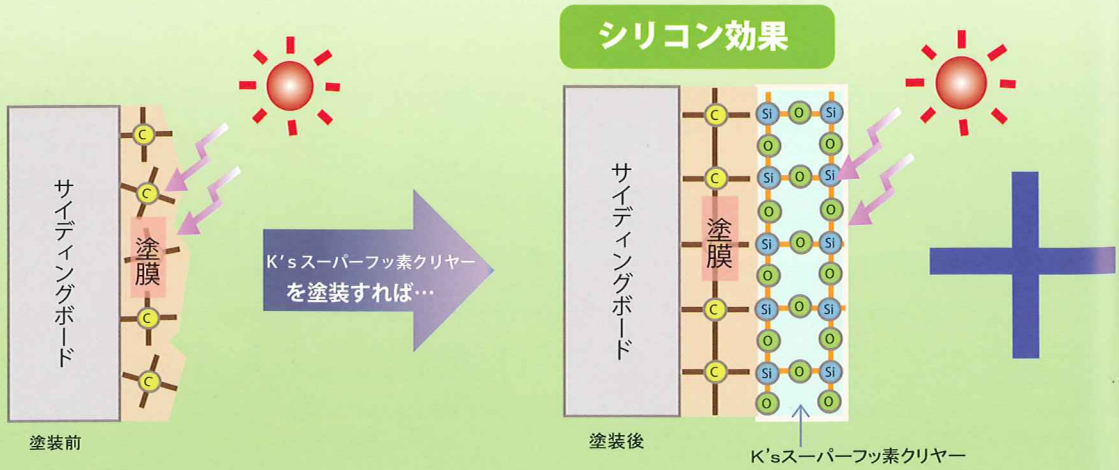
サイディングボードを新築時に近い状態で維持するには
「シリコン樹脂」のシロキサン結合による耐久性・超低汚染性と、
塗料において最も耐久性の優れた「ふっ素樹脂（4フッ化エチレン）」を
配合した、**K's スーパーフッ素クリヤー**が最適です。

艶有り・3分艶からお選び頂けます。

日々、紫外線や酸性雨などにより少しずつ劣化してしまっている外壁はクリ

高耐久性

シリコンだけでなく、さらに上回るふっ素樹脂を含んでいるので優れた耐久性を発揮します。
また、紫外線吸収剤を配合しているので、より外壁の劣化を抑えることが可能です。



そのままの状態で放置していると…
紫外線（高エネルギーの電磁波）により、塗膜の結合が破壊されてしまう可能性があります。

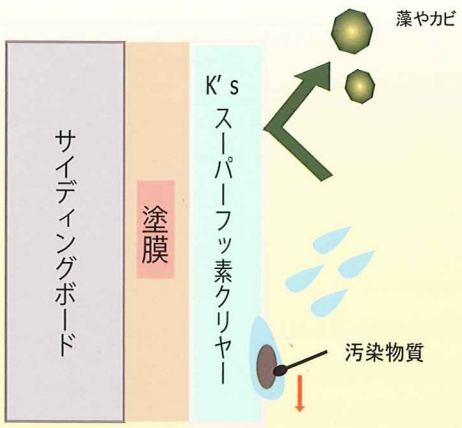
強力なシロキサン結合を形成する「K's スーパーフッ素クリヤー」を塗装することで、紫外線による劣化を抑えることができます。

防藻・防カビ性

防藻・防カビ剤を配合していますので、健康や美観に害のある藻やカビの発生を防ぎます。

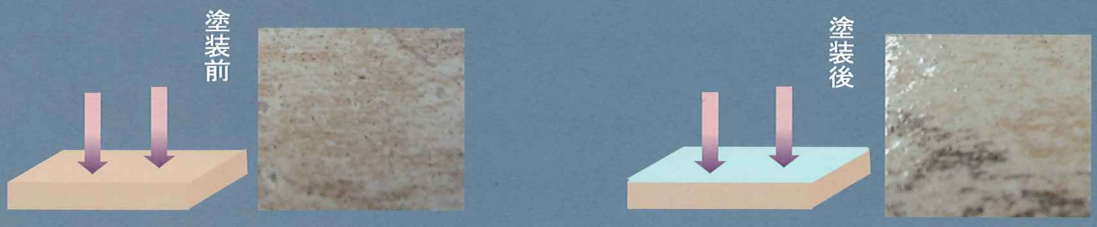
超低汚染性

シロキサン結合により塗膜表面が親水性なので、降雨時の雨水と馴染んで壁に着いた汚染物質を洗い流します。



クリヤー塗装で表面の保護・光沢の復活

クリアー層は2層なので強固に紫外線をカットし、基材までの紫外線の到達を抑制するので長寿命に！

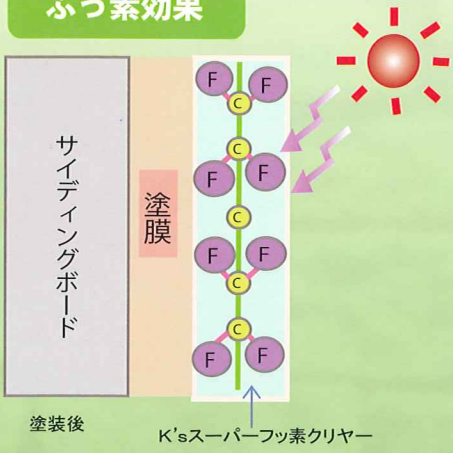


ヤーを塗って保護できます！

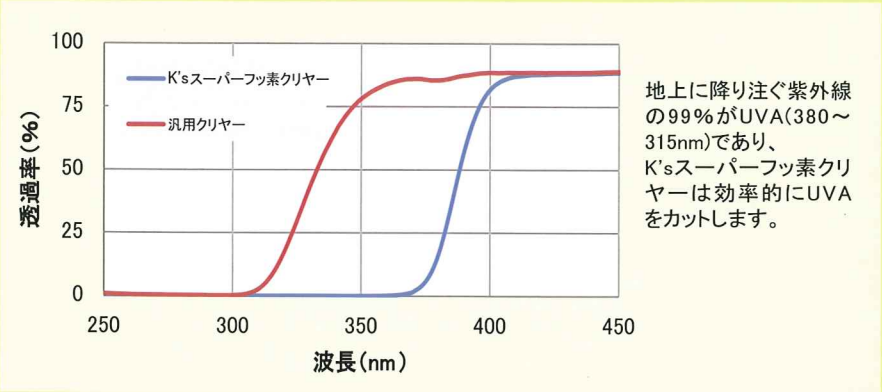
紫外線（UV:Ultra Violet）とは…

紫外線とは、太陽から放射される電磁波の一種です。
波長10～400nmの範囲の波長の短い電磁波であり、
波長が短いほどその電磁波が持つエネルギーは大きくなります。
紫外線は物質の構造を変化させる（ポリマー鎖を切断したり、
ラジカル二重結合にさせる）作用があります。

ふっ素効果



さらに、4フッ化エチレンの強力な結合により耐久性が持続します。



地上に降り注ぐ紫外線の99%がUVA(380～315nm)であり、K'sスーパーフッ素クリヤーは効率的にUVAをカットします。

K' s スーパーフッ素クリヤーと汎用クリヤーとの紫外線透過特性の比較

380nm以下の紫外線領域の波長ををクリヤー層で吸収し、透過させないので、下地の劣化を防ぐことが出来ます。

標準施工仕様

工　程	材料・調合		施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
素地調整	サイディングボードの補修を行い、エフロレッセンス、ゴミ、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去してください。 高圧洗浄機にて水洗いし、乾燥した清浄な面とします。					
下 塗 り	K'sスーパーフッ素クリヤー （艶有）	主　材:12kg 硬化剤:3kg 塗料用シンナーA:0～6ℓ	はけ、ウールローラー エアレススプレー 等	1	工程間 4以上	107～125㎡/15kg 0.12～0.14kg/㎡
上 塗 り	K'sスーパーフッ素クリヤー （艶有、3分艶）	主　材:12kg 硬化剤:3kg 塗料用シンナーA:0～6ℓ	はけ、ウールローラー エアレススプレー 等	1	-	107～125㎡/15kg 0.12～0.14kg/㎡

注1）上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法・下地の形状によって異なります。
注2）光触媒処理を施した素材には、不具合を生じる場合があるため塗装は避けてください。
注3）エフロレッセンスの除去に酸性洗剤、アルカリ性洗剤などの薬剤を使用する場合は、薬剤での洗浄の前に素地へ水を含ませてください。薬剤洗浄後の水洗いはブラシなどを用いて入念に行ってください。
注4）表面のゴミ、砂塵などの汚れは除去し、目違い、欠損部分等は正常箇所と同色になるように補修塗りを行ってから施工してください。
注5）補修塗り（タッチアップ）は各サイディングに対応したタッチアップ塗料を使用してください。補修材は所定の使用方法を厳守し使用してください。
注6）改修塗膜がある場合は、縮み、膨れ、剥がれを生じる場合があるためケレン除去を行ってください。

適応下地

窯業系サイディングボード

注1）光触媒処理が施されている場合は塗膜剥離などの不具合が生じる可能性が高いため施工を避けてください。
注2）シーリング面は、塗膜の汚染、剥離などの不具合を起こす場合があるため施工を避けてください。

荷　姿

K'sスーパーフッ素クリヤー	15kgセット（主材:12kg、硬化剤:3kg） 3kgセット（主材:2.4kg、硬化剤:0.6kg）
塗料用シンナーA	16ℓ

注意点

1. 下地がコンクリート、モルタルの場合は素地の乾燥は十分に行い、水分10%以下、pH10以下で施工してください。
2. 外部の下地で巣穴、段差などがある場合、セメント系下地調整塗材「BR#15」等で処理してください。
3. シーリング材の上に施工する場合、シーリング材の種類等により、汚染や密着不良を起こすことがあります。詳しくは弊社営業所までお問い合わせください。
4. 材料は直射日光下及び0℃以下での保管は避けてください。
5. 溶剤形の製品を取り扱う場合は特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
6. 施工時は換気を十分行ってください。
7. 希釈の必要な製品は指定の希釈材を使用し適切な量、適切な方法で均一に薄めてください。
8. 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがありますので、施工を避けてください。
9. 各種標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工してください。
10. 降雨、結露、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工を避けてください。
11. 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがあります。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスキングを行ってください。
12. 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業系サイディング及び発泡ウレタンなどに施工する場合は、蓄熱したり、水の影響や、下地の状態、塗装時の環境など条件により、塗膜の膨れ、はがれなどが生じることがあります。
13. 被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率により、つやが異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時の塗継ぎ箇所で艶むらを生じやすい傾向にあります。試し塗りの上、本施工してください。
14. 外部に施工の場合、彩度の高い色は退色、色むらが早期におこる場合があります。
15. 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート, 旧MSDS)を参照してください。

取扱店

菊水化学工業株式会社　ISO 9001・登録企業
本社　名古屋市中区丸の内三丁目21番25号 清風ビル
☎052-300-2222(代)

仙台支店 ☎022-207-5710
東京支店 ☎03-3981-2500
名古屋支店 ☎052-709-6511
関西支店 ☎06-7668-5320
福岡支店 ☎092-935-4610

●ホームページアドレス http://www.kikusui-chem.co.jp/

●このカタログは、2013年8月の情報により作製しております。

●この見本帳に記載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを最優先して下さい。
●改修・改装の場合には、標準施工仕様と異なる場合がありますので最寄りの営業所にご相談下さい。

vol.1 13.9.BO Ⓚ